

令和7年度 第4回 能登半島地震復興支援セミナー

東日本大震災から考える 縮減社会の災害復興

日 時：令和7年 10月31日 金 15:00～16:00

無料

講 師：山下 博之（やました ひろゆき）氏

・日本大学 危機管理学部 危機管理学科 准教授

2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震及び津波に襲われた東北地方太平洋沿岸部の多くは、震災以前から人口減少の続く縮減社会だった。震災から14年が経過し、原発事故からの復興再生が進む福島県沿岸部を除くと、ほとんどの地域で事業としての復興は完了している。「創造的復興」を目指した震災の復興は東北地方各地に何をもたらしたのか。そこから能登半島地震の復興に向けてどのような課題やヒントを引き出せるのかを考える。

参加形式：オンライン・オンデマンド(10/31～11/30)

対象者：どなたでも

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S45517127/>

申込締切：令和7年10月28日(火)



【講師紹介】

2010年に明治大学博士後期課程単位取得退学。修士(政治学)。明治大学政治経済学部助手、一般財団法人日本防火危機管理促進協会研究員、日本大学 危機管理学部専任講師を経て、2021年より日本 大学危機管理学部准教授。専門は公共政策学、防災・減災政策。地域で活動する民間の組織や地域住民に着目しながら、災害に対してレジリエントな地域社会に関する研究に取り組んでいる。

